

医療法人財団 慈生会 野村病院

看護部長 古田博子/守家一子

◆創立理念 医療の前に人あり

◆診療理念

病気を見る専門家ではなく患者さんを診る専門家を目指す

◆許可病床数 133 床

◆創立年月日 昭和 27 年 11 月 3 日

◆病院の機能と地域における役割

創立以来地域に根差した医療の提供を実践し、総合診療機能を核とした「在宅療養支援機能」「健康づくり拠点機能」の役割を担う



◆看護部紹介

看護部理念 あたたかい看護をめざしていのちをみつめ、いのちにまなぶ

看護部方針

- ・その人らしさを尊重し、個性のある看護の展開を目指す
- ・看護基準及び手順をよく理解し遵守することで、安全な看護の提供を目指す
- ・継続学習を通じて専門的知識と技術向上を図り、安全な看護の提供を目指す
- ・看護専門職としての高いモラルと倫理観の形成に努め、信頼される看護の提供を目指す
- ・チーム医療を円滑にすすめ、より良い医療の提供を目指す

活動：2020 年度看護部目標を掲げ実践中

目 標

主な活動内容

1.慈生会職員としての自覚を持ち、倫理観を高め安心・安全な看護を提供する

・各委員会が軸となりコンプライアンス遵守の徹底と継続推進

2.職場環境の整備と教育体制の充実により職員の定着を図る

・ラダー別による院内オンデマンド研修
・特定行為研修の継続(3 年目)
・適切な人員配置と働きやすい環境調整

3.地域ニーズに求められる各部署の役割、機能を最大限に発揮し経営に参画できる

・二次救急病院として機能停滞を防ぐための人員配置や環境調整
・新型コロナウイルス感染症対応

新型コロナウイルス感染症の影響

2020 年度は新型コロナウイルスによって多大な影響を被った年度である。働き方の見直しや 3 密を避けるため会議・委員会等の見直しが迫られた。当院も発熱外来や PCR 検査を開始することとなり、看護部として積極的に体制を整え実施している。日常の感染予防対策は認定看護師を含む院内 ICT が主軸となり活動している。

当院でも 1 月から突然に職員・患者からコロナ感染者が発生した。コロナ感染症患者を受入れている病院ではないが、報道されている現状を目の当たりにした。それからは毎日コロナとの闘いである。職員一人一人が「感染しない」「感染させない」を肝に命じて自分の与えられた業務を遂行している。看護部理念の「いのちをみつめ、いのちにまなぶ」を使命として、個々の職員が役割を全うできるように支援している。